

2018年11月中国黒鉛電極概況

CMI 株式会社

11月上旬、ほとんどの製鉄所が調達シーズを終了した。黒鉛電極製造業は落ちつき、商家及びユーザーからの値段の問い合わせは減少した。ほとんどの黒鉛電極製造業の在庫数は少ないが、出荷への問題はない。過去2カ月間の山西宏特、丹東鑫興などの工場生産量は増加を続けており、市場ニーズと生産量の状況は緩和されている。また、比較的高値で販売していた企業が値下げの傾向に入っている。

11月に入って中国では新たにネジ山鋼の国家標準が正式に実施され、フェロバナジウムの使用量が大幅に増加し、電気炉の鉄筋生産コストが150～200元/トンに引き上げられた。鋼材価格が11月に大幅に下がった影響から電炉鋼の利潤が圧縮され、生産量にも影響が及び黒鉛電極の需要も小幅減少となった。

1. 価格動向

11月の中国黒鉛電極価格指数

	名称	産地	価格(元/トン)	前月比	ロット
黒鉛電極 φ500mm	Regular Power (RP)	中国	35,800	-1.38%	30トン以上
	High Power (HP)	中国	61,700	-2.63%	30トン以上
	Ultra High Power (UHP)	中国	85,000	0.00%	30トン以上

ICC,石墨盟のデータでCMI作成

UHP 黒鉛電極

UHP 黒鉛電極 450mm の主流価格は 67,000～70,000 元/トン、UHP 黒鉛電極 550mm は 90,000～105,000 元/トン、UHP 黒鉛電極 600mm は 95,000～125,000 元/トン、UHP 黒鉛電極 700mm は 110,000～150,000 元/トンとなっている。

石油コークス

低硫黄仮焼コークスの出荷は良好で、価格は 9,500 元/トンとなる。大慶石化 1#A 石油コークス見積価格は 5,900 元/トンで、撫順石化 1#A 石油コークス見積価格は 6,000 元/トンとなる。錦州石化 1#B の EXW 税込価格は 2,650 元/トンで、錦西石化 1#B の EXW 税込価格は 3,000 元/トンである。(質量指標は下記の表を参照)

石油系ニードルコークス(生コークス)の技術要求及び試験方法

項目	質量指標			試験方法
	1号	2号	3号	
硫黄含有量(質量分率)/%	0.5以下			GB/T 387 ^a GB/T 214-2007の第四章 GB/T 25214 SH/T 0172
揮発分(質量分率)/%	6.00以下	8.00以下	10.0以下	SH/T 0026
灰分(質量分率)/%	0.3以下			SH/T 0029
水分(質量分率)/%	8以下			SH/T 0032
真密度(仮焼1300°C,5h)/(g/cm ³)	2.12以上	2.11以上	2.1以上	SH/T 0033
粉コークス量 ^b /%	35以下	報告		石油系ディレドコークキングの粉コークス量測定方法 ^c
熱膨張係数 ^d (CTE)/(10 ⁻⁶ /°C)	1.5以下	2.0以下	2.5以下	GB/T 3074.4
微量元素 ^e /(μg/g)				ASTM D 5600 YS/T 587.5 YS/T 63.16
ケイ素含有量	300以下	報告		
バナジウム含有量	80以下	報告		
鉄含有量	250以下	報告		
カルシウム含有量	100以下	報告		
ニッケル含有量	150以下	報告		
ナトリウム含有量	100以下	報告		
窒素含有量(質量分率)/%	0.5以下	報告		SH/T 0656
<p>a.測定結果に関して異議ある際に、GB/T 387に基づく。</p> <p>b.当項目については双方協議し、ユーザーは石油ニードルコークスの粒径について他の要求がある場合に、生産側と協議する。</p> <p>c.別途定めによる。</p> <p>d.サンプリング方法は「熱膨張係数(CTE)測定テストサンプルの調製過程」による。</p> <p>e.当項目及び試験方法は双方協議によって確定。</p>				

中華人民共和国石油化工行業標準NB/SH/T0527-2015から引用

ニードルコークス

11月、中国各主要企業はニードルコークスの価格を全体的に3~8%値上げした。

中国国内産ニードルコークスの見積価格は28,000~34,000元/トン、生コークスは約16,000元/トン、中国へ海外より輸入されるニードルコークスの価格は3,900~4,200米ドル/トンと見込まれた。

2. 中国企業動向

- 中国平煤神馬集團開封炭素公司と四川華盛達新材料科学技術有限公司は、11月13日に年

産 2.5 万トンの UHP 黒鉛電極の黒鉛化と付加加工生産ラインの建設プロジェクトに調印した。このプロジェクトは 2019 年の春節後に建設を始め、6 月までに試運転することを目標としている。

- ・湖南明大炭素有限公司は年産 4 万トン UHP 黒鉛電極と 2 万トン特炭プロジェクトが始まっている。12 月に UHP 黒鉛電極の原料装入と生産が稼働し、製品は来年の 5 月ごろ市場に出る予定である。

- ・宏特化工は 11 月、ニードルコークスの生産ラインのグレードアップと最適化を行い、製品の品質を実質的に高めた。担当者によると、現在毎月約 8,000 トンのニードルコークスを生産し、外部へ 4,000 トン供給するとのこと。

- ・鞍山開炭は 10 月 1 日から石炭系ニードルコークス生産ラインを改造し、11 月 15 日に完了した。今回の改造完了後、生産能力を 40~50%引き上げる。

- ・方大シーケムのニードルコークス生産ラインは 7 カ月の停止を経て、今年 11 月末に原料を装入した。12 月には全面的に生産ラインが回復する予定である。

- ・宝武炭材は 11 月にニードルコークスの装置を停止し、12 月から稼働する予定である。現在、工場内に約 1,000 トンのニードルコークスの在庫がある。責任者によると、今年は 4.2 万トンの生産ができたとのこと。

- ・山東益大のオイル系ニードルコークス装置は 11 月下旬に原料を装入し、12 月中旬に市場に提供する予定。

中国 ICC 資訊、石墨盟などより

2018 年 12 月 5 日